

旧高橋家住宅



江戸中期、18世紀前半の建築と推定される木造平屋建て・かやぶきの農家建築で、当時のこの地域の一般的な農家のたたずまいを見ることが出来ます。周囲には、納屋や倉などの附属屋のほか、畑や雑木林が広がっており、武蔵野の農家の景観を今に伝えるものとして、数度も併せて重要文化財に指定されています。



県指定史跡「柵塚古墳」

市指定天然記念物「湧水代官水」